

伊勢湾岸自動車道『みえ川越IC～飛島IC間』料金割引の効果について

<一般国道23号の橋梁補修工事に伴う料金割引>

NEXCO中日本では、一般国道23号の木曾川・揖斐長良大橋の補強対策工事(国土交通省)に伴う車線規制により、名古屋都市圏の交通の大動脈である一般国道23号及び国道1号に渋滞が発生し、更に渋滞が悪化する可能性が大きいと判断し、その迂回路として伊勢湾岸自動車道利用していただくために、7月25日から補強対策工事の規制解除した10月12日の80日間、『みえ川越IC～飛島IC間』の通行料金を半額としました。

今回、その料金割引による一般国道の渋滞緩和の効果についてお知らせします。

(1) 割引の内容

- 1) 割引期間 : 7月25日(水) 15:00 から10月12日(金) 24:00 (80日間)
- 2) 割引対象区間 : 伊勢湾岸自動車道 みえ川越IC～飛島IC
- 3) 割引対象車両 : 『みえ川越ICから飛島IC間』のいずれかのICから流入し、いずれかのICで流出する全車両
- 4) 割引額 : 5割引(全車両24時間、ETC時間帯割引との重複適用なし)

(2) 割引後の交通量の変化と一般国道の渋滞緩和効果

1) 断面交通量の変化

規制前と比較し割引実施後は、伊勢湾岸道の交通量(湾岸桑名～湾岸長島)が、約7千台/日増加(+16%)。

一般国道23号の交通量は、約11千台/日減少(-23%)。

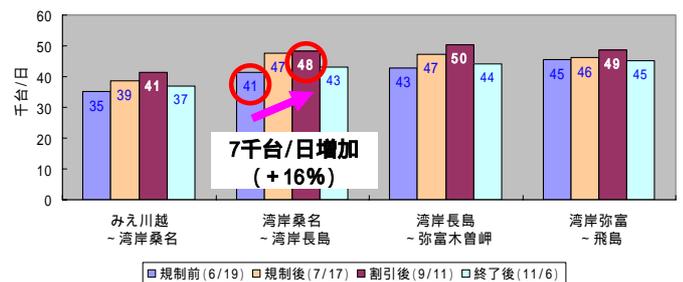


交通量は特定日のトラカデータ

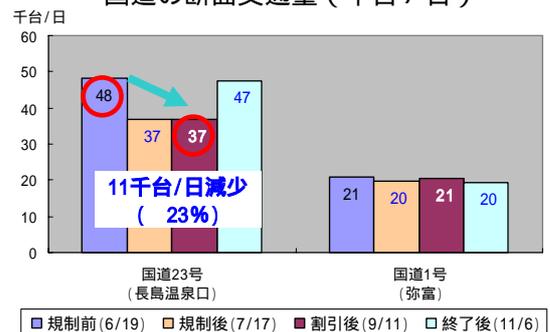
規制前: H19.6.19(火)、規制後: H19.7.17(火)

割引後: H19.9.11(火)、規制・割引終了後: H19.11.6(月)

割引区間の断面交通量(千台/日)



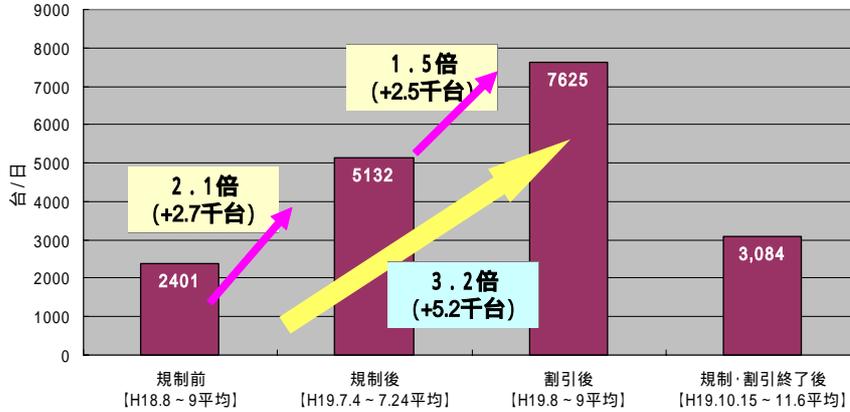
国道の断面交通量(千台/日)



2) インターペア (IC相互間) 交通量の変化

規制前と比較し、割引対象区間内全インターペア交通量は約3倍(+約5千台)と大幅に増加。

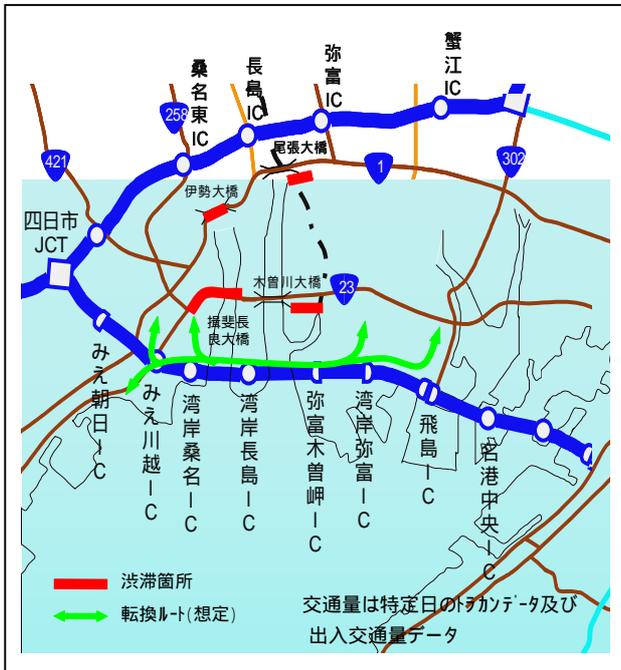
割引対象区間内 全インターペア計(台/日)



割引区間内全インターペア交通量とは、伊勢湾岸自動車道(みえ川越～飛島間)において内々利用した台数の総和【割引となった総利用台数】

3) 一般国道への渋滞緩和効果

料金割引後、一般国道の最大渋滞長(平均)は国道23号・1号ともに減少。国道23号では、最大渋滞長(平均)が、約6割減少(2.5km 1.1km 1.4km)、規制前及び規制解除後、国道23号では渋滞は発生していない。



国道23号・国道1号 日最大渋滞長変化

